

箕面市立多世代交流センター

目 標

多世代交流センターの目標

「世代を超えたふれあい交流の場の創出」

事業内容

(1) 松寿荘事業

満 60 歳以上のかたを対象に、健康づくり、生きがいづくり、仲間づくり、自主的活動の支援を行い、社会参加及び自立生活を助長する。

(2) おひさま事業

子育て中の親子の居場所となり、子どもにとっては、遊びの経験や他の子どもたちとの交流の場、保護者にとっては育児が孤立しないよう子育てについて話す場、他の保護者との交流・つながりの場、自分に合った子育てを学び合う場となるよう子育て支援を行う。

(3) 自主事業

貸館事業 …… 多目的室などを貸し出し、あらゆる世代の活動の場を提供する。

方 針

- ① 2015 年(平成 27 年)4 月に導入した入館磁気カードは順調に機能し、3 年を経過した 2018 年(平成 30 年)4 月には本人確認や居住地の確認等のため、利用者協議会をはじめご利用者の理解と協力を得て新カードへの切り替え更新を実施した。カード利用から 7 年が経過し定着したものとなっている。昨年は前回の更新から 3 年が経過したので、改めての本人確認・居住地確認も必要であるため、2021 年(令和 3 年)4 月から 2 度目のカード切り替えを開始した。しかしコロナ禍での来館者減少もあり、更新手続きの未完了者も少なくないので、引き続き更新作業をすすめていきたい。
- ② 2020 年(令和 2 年)3 月以降、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受け、国や府の方針そして箕面市の行政指導等もあり、貸館や松寿荘事業、行事等が大きく制約されてきた。今なおこれからの展開を予測することは困難であるが、引き続きご利用者の安全と健康衛生を優先して運営していきたい。
- ③ 駐車場は、2015 年度(平成 27 年度)4 月の駐車料金の改定にともない短時間利用が浸透したが、日時によっては満車状態が発生し利用者に不便をかけている。コロナ禍にあって、この 2 年間は来館者が減少し、駐車場満車にともなう混乱はほとんどなかったが、コロナ収束後を考え、引き続き、ゆずるバス等の利用を呼びかけるなどに努める。またコロナ収束後は、バイクや自転車での来館者が増加し、駐輪場からはみ出し駐輪が再発することが予想される。安全確保の観点からも、引き続き、市に対しては、駐輪場の拡張を強く要望していきたい。
- ④ 入浴利用者の増加と高齢化が進行する中、浴室内での事故防止や体調不良の予防、利用者間のトラブル防止などが毎年懸念されてきたところである。コロナ禍ですでに浴場は 2 年余り休止しているが、入浴関連に限らず、利用者間のトラブルや事故事案は激減し、概ねセンターは穏やかである。これを機に浴場を廃止し、その経費や場所等について、より効果的に介護予防を柱とした市民サービスにつながるような方策の検討を引き続き市にお願いしていきたい。
- ⑤ 貸館業務の推進・拡大を図りながら、同好会活動の整理・活性化をすすめる一方、同好会等の利用料金減免措置等の優遇措置見直しを市とも協議しながら進めていく。

- ⑥ コロナ禍で中断してきたが、コロナ収束後は、高齢者とおひさまルームご利用者の結びつきをさらに進めるため、今後も工夫を重ねていきたい。
- ⑦ 建物・屋上・駐車場・館内備品等の経年劣化による修理修繕箇所が増えており、将来に向けて保守メンテナンス費用の引当金積立を図っていく。
- ⑧ コロナ禍でほとんどの活動が制約を受けたが、コロナ収束の後は、再び様々なジャンルのイベントや音楽活動の充実を図るとともに、高齢福祉室と連携し「健康運動指導」・「転倒しない体づくり」・「腰痛・膝痛予防」などを実施し、1階ロビー活動の活性化を進め、また、2階ふれあいホールに設置したグランドピアノの有効活用を図りながら、活動(特に音楽関係)の充実に取り組み、センターの一層の活性化をすすめていく。
- ⑨ センターと利用者協議会と高齢福祉室の連携を深め、今後も必要に応じてセンター利用の推進と課題解決に向けた三者協議の場を設けていく。

<収支>

人件費の高騰等に伴う施設管理費の上昇もあり、引き続き収支は厳しい状況にある。また昨年には、近隣の箕面船場阪大前駅の周辺に複合公共施設がオープンし、今後本格稼働していくと、当センターの貸館事業への影響が懸念されるが、利用者増による収入増を目指し、累積赤字の解消を図る。また、同好会や市老連に対する利用料金の減免措置の優遇措置等を改善したい。

<光熱水費>

電気の自由化により有利な供給会社との契約や節水装置の設置により効果が上がってはいるが、気候の変動により光熱費は大きな影響を受けることと原油価格の高騰により電気及びガス料金も高騰しているため、常に節約が求められている。同好会活動は、活動を開始してから冷暖房を入れることをさらに徹底して、経費節減を図っていく。しかし、冷暖房に関しての箕面市の基準は、冬19℃、夏28℃であるが、高齢者が多く利用する施設であるため、温度設定については柔軟に運用していきたい。とくに、コロナ禍にあって、換気の必要性が重要となっており、窓を開けての冷暖房ということになり、光熱費の負担が大きくなっている。

<駐車場>

休館日や夜間利用の宣伝強化に努め、近隣へのアピールをすすめてきたが、今後も日祝夜間での利用増加を図りたい。引き続き、市に対しては、駐輪場の拡張を強く要望していきたい。

<利用者対応>

理不尽な要求や横柄な態度を取る利用者に対しても、要望や意見の内容を踏まえ、円満な対応・調整を心掛け、市とも緊密な連携をとりたい。高齢者には「話をしたい、聞いてほしい」という思いの強い方が多いので、その点も十分に念頭に置き、常にわかりやすく丁寧に、かつ、迅速な対応に努める。ただし不当な要請に対しては、まずは粘り強い対応を心掛けつつも、状況によっては毅然とした対応が必要であると考えます。

活動中の転倒や意識障害など、事務室に救援を求められたとき、救急車を要請し救急搬送するケースに備え、救急対応時のマニュアルに基づき、AEDの使用を含め、よりの確に対応できるよう日頃から職員の自覚を高めた。

◎松寿荘事業

<風呂>

コロナ禍でこの2年余り、風呂は休止状態が続いているが、休止によるメリット・デメリットを勘案したとき、これを機に浴場を廃止するのが賢明な選択ではないかと考えている。理由は大きく2点あり、お風呂に関するトラブル防止と財源の有効な活用である。

令和4年度

箕面市立多世代交流センター 事業報告

〈指定管理者〉

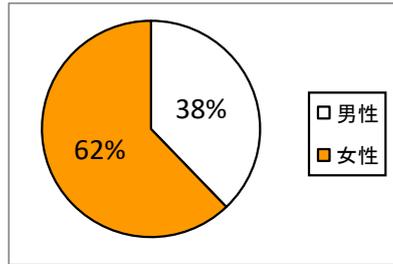
社会福祉法人 ひじり福祉会

箕面市立多世代交流センター 令和4年度(2022年度) 事業報告書

この1年間に来館があった登録者は、男性378人、女性621人、合計999人でした。コロナ禍の影響で減少が続いていたが、昨年度に比べて13%増加となった。登録者は70歳代後半が最も多くなっている。なお来館登録者999人中の2022年度新規登録者は、男性が67人、女性が117人、合計184人で、新規登録者が占める割合は約19%で、昨年度に比べて増えている。

男女別登録者数

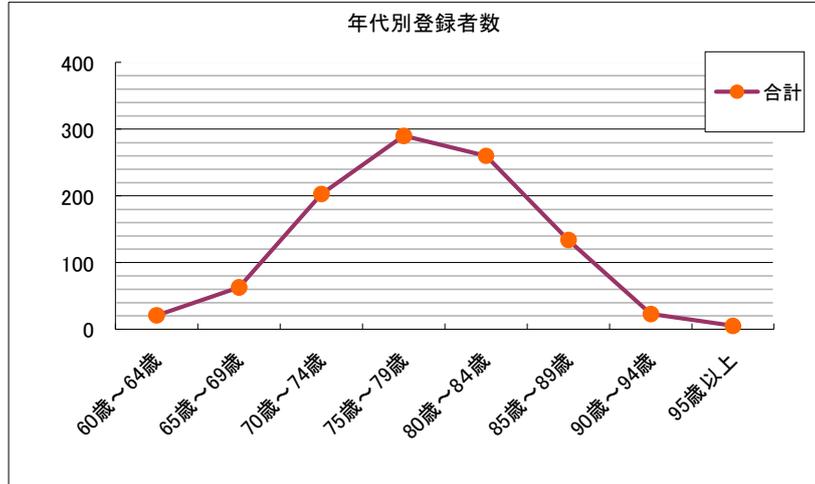
	人数
男性	378
女性	621
合計	999



数字は2023.4.1現在

年代別登録者数

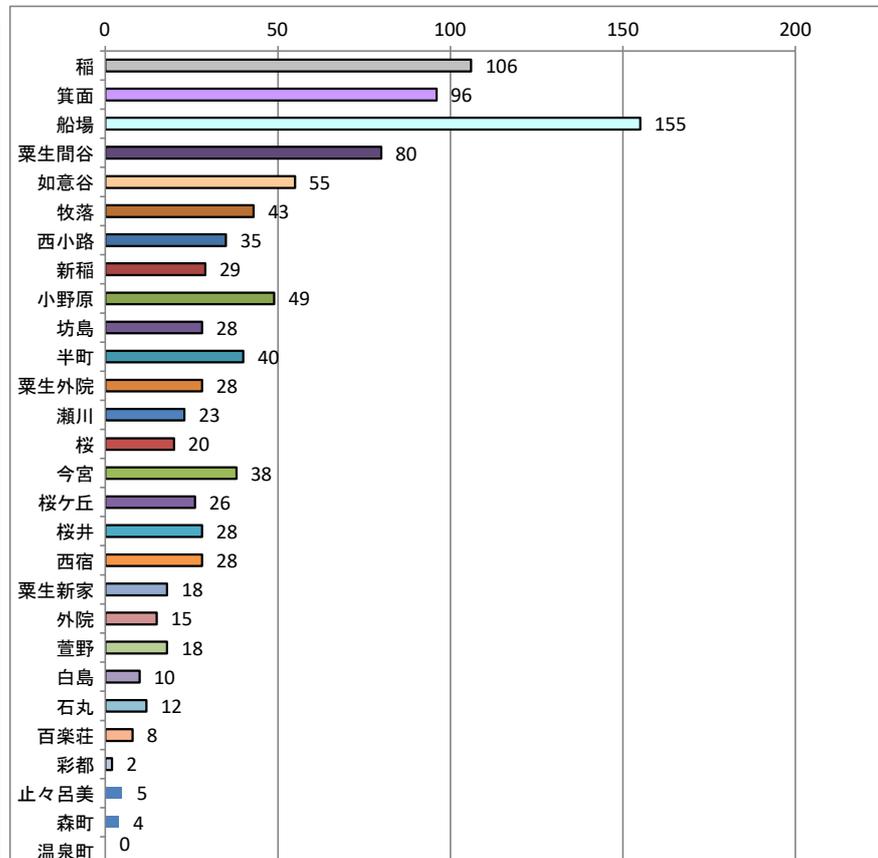
	合計
60歳～64歳	21
65歳～69歳	63
70歳～74歳	203
75歳～79歳	290
80歳～84歳	260
85歳～89歳	134
90歳～94歳	23
95歳以上	5
計	999



地域別にみると、温泉町を除く市地域から来館され登録されているものの、稲、箕面、船場の三地域で36%を占めており、これはセンターアクセスの利便性が要因と考えられる。

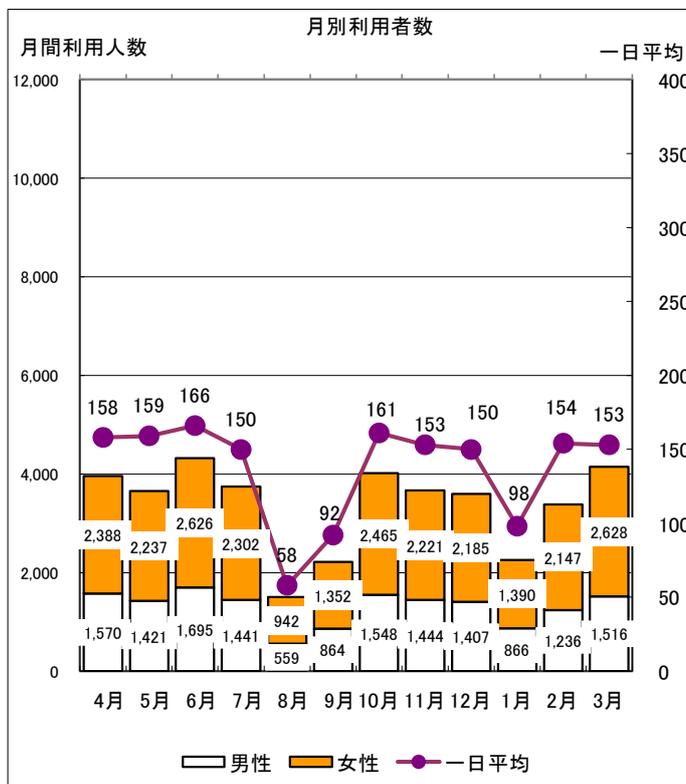
地域別登録者数

地域	人数	割合
稲	106	10.6%
箕面	96	9.6%
船場	155	15.5%
粟生間谷	80	8.0%
如意谷	55	5.5%
牧落	43	4.3%
西小路	35	3.5%
新稲	29	2.9%
小野原	49	4.9%
坊島	28	2.8%
半町	40	4.0%
粟生外院	28	2.8%
瀬川	23	2.3%
桜	20	2.0%
今宮	38	3.8%
桜ヶ丘	26	2.6%
桜井	28	2.8%
西宿	28	2.8%
粟生新家	18	1.8%
外院	15	1.5%
萱野	18	1.8%
白島	10	1.0%
石丸	12	1.2%
百楽荘	8	0.8%
百楽荘	8	0.8%
彩都	2	0.2%
止々呂美	5	0.5%
森町	4	0.4%
温泉町	0	0.0%
計	999	100%



月別利用者数(2021.4.1~2022.3.31)

	開館日数	男性	女性	月間利用数	一日平均
4月	25	1,570	2,388	3,958	158
5月	23	1,421	2,237	3,658	159
6月	26	1,695	2,626	4,321	166
7月	25	1,441	2,302	3,743	150
8月	26	559	942	1,501	58
9月	24	864	1,352	2,216	92
10月	25	1,548	2,465	4,013	161
11月	24	1,444	2,221	3,665	153
12月	24	1,407	2,185	3,592	150
1月	23	866	1,390	2,256	98
2月	22	1,236	2,147	3,383	154
3月	27	1,516	2,628	4,144	153
計	294	15,567	24,883	40,450	138



年度	多世代交流センター			
	利用者数	開館日数	1日平均利用者数	同好会数
H25(2013)	72,369	293	246.9	27
	72,473	293	247.3	28
H27(2015)	80,652	294	274.3	27
H28(2016)	82,937	292	284.0	27
H29(2017)	87,783	293	299.6	27
H30(2018)	90,118	293	307.6	27
R1(2019)	85,755 ※	289	296.7 ※	27
R2(2020)	33,783 ※	256	132.0 ※	24
R3(2021)	27,949 ※	249	112.2 ※	24
R4(2022)	40,450	294	137.5 ※	24

※ R1(2019)年度は、新型コロナウイルス感染の関係で、2020年2月29日から一部施設の利用が順次休止となり、来館者が減少している。2020年2月末までの1日平均利用者数では316.2となる。

R2(2020)年度は、前年度に引き続きコロナ禍の影響により利用者数が大幅に減少している。

(緊急事態宣言を受け、4月4日～5月21日の間、全面休館した)

R3(2021)年度も、前年度同様にコロナ禍の影響により利用者数が減少している。

(緊急事態宣言を受け、4月26日～6月20日の間、全面休館した)

R4(2022)年度も、前年度同様にコロナ禍の影響により利用者数が減少している。

(大阪モデルの赤色点灯により、断続的に同好会活動を自粛した期間がある)

令和4年度（2022年度）箕面市立多世代交流センター 利用者協議会同好会と開催教室一覧

	同好会名	内容	活動日	活動時間	場所
1	囲碁	囲碁	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的室さくら
2	将棋	将棋	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的室さくら
3	健康麻雀	健康麻雀	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的室さくら
4	ゲートボール	ゲートボール	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的広場
5	ペタンク	ペタンク	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的広場
6	卓球	卓球	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	2 階ロビー
7	バンパープール	バンパープール	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	2 階ロビー
8	書道 (A)	書道	第 1、第 2 月曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
9	書道 (B)	書道	第 3、第 4 金曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
10	書道 (C)	書道	第 1、第 2 金曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
11	松美会	かな書道	第 2、第 4 火曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
12	墨絵 (A)	墨絵	第 1、第 2 水曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
13	墨絵 (B)	墨絵	第 3、第 4 水曜日	午後 1 時 ～ 午後 3 時	多目的室さざんか
14	墨絵 (C)	墨絵	第 1、第 2 水曜日	午後 1 時 ～ 午後 3 時	多目的室さざんか
15	俳句[道]	俳句	第 1、第 3 木曜日	午後 1 時 ～ 午後 4 時 30 分	多目的室さざんか
16	のぞみ歌の会	歌謡曲ほか	毎週火曜日、金曜日	午前 10 時 ～ 午前 11 時 30 分	多目的室ひまわり
17	もみじ歌の会	歌謡曲ほか	毎週月曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室ひまわり
18	ブルーエコー	コーラス	毎週金曜日	午後 1 時 ～ 午後 3 時	多目的室ひまわり
19	歌謡同好会	カラオケ	毎週水曜日	午前 9 時 ～ 正午	多目的室ひまわり
20	すずらんコーラス	コーラス	毎週木曜日 (第 5 木曜日を除く)	午後 1 時 ～ 午後 4 時	多目的室こすもす
21	民舞	民舞	毎週火曜日	午前 9 時 ～ 正午	多目的室あじさい
22	松葉会	日本舞踊	毎週月曜日、木曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室あじさい
23	レイアロハ	フラダンス	毎週火曜日	午後 1 時 ～ 午後 4 時	多目的室あじさい
24	社交ダンス	社交ダンス	毎週土曜日	午後 1 時 ～ 午後 3 時	多目的室あじさい
1	開催教室	似顔絵教室前期・後期	月 1 回 全 5 回	午前 10 時 30 分 ～ 正午	多目的室あじさい
2	開催教室	コグニサイズ教室 前期のみ	第 2・4 木曜日全 10 回	午前 10 時 30 分 ～ 11 時 30 分	多目的室さざんか

2022年度(令和4年度)事業報告書③ 主な年間行事

日程	行事 ＜コロナ禍で中止あり＞	会場	対象者			
			利用者	おひさま	ゆずの郷	一般
5月19日(火)～6月25日(土)	競技大会 開催 卓球中止	センター全体				
6月17日(金)～6月18日(土)	稲ふれあいセンターまつり <中止> (この両日は、同好会活動は休止です)	ふれあいホール				
6月27日(月)	七夕飾り	玄関前	○	○		
8月5日(金)	盆踊り大会 <中止>	1階ロビー				
10月28日(土)～11月22日(土)	競技大会 開催	センター全体				
10月15日(土)	ふれあいフリーマーケット	ふれあいホール	○	○	○	○
10月25日(火)	地域清掃活動 <中止>	センター周辺	○		○	
11月19日(土)	軽音グランプリ <中止>	ふれあいホール				
12月17日(土)～23日(金)	年忘れ演芸大会 分散開催	ふれあいホール				
2月3日(金)	雛飾り	1階ロビー	○	○		
2月18日(土)	ウィンターコンサート 開催	ふれあいホール				
3月28日(火)	地域清掃活動 <中止>	センター周辺・ふれあいホール				
その他 市関連開催 ※は要予約 <一部中止あり>	健康相談 4/13. 5/11. 6/8. 7/13. 8/10. 9/14. 10/12. 11/9. 12/14. 1/11. 2/8. 3/8 (全水曜) 体操指導 週1回水曜日 体力測定※ 5/13. 7/8. 9/9. 11/17. 1/13. 3/10 (全金曜) パワープレート講習会※ 4/22. 6/16. 8/19. 10/21. 12/16. 2/17 (全金曜) 歌って笑ってお口の教室 6/23(木). 10/17(月)	1階ロビー 1階ロビー 2階ふれあいホール 2階多目的室さざんか 及び1階健康増進室 1階ロビー				○

	<p>1/19 (木) お口元気アップ教室※ 6/30 (木)・10/24 (月) 1/26 (木) 脳の若返りコース※ 9/12. 26 10/3. 17. 24. 31 11/7. 14. 21 12/5. 12/12. 12/19 (全月曜) 腰痛・膝痛予防コース※ 11/5. 12. 19. 26 (全土曜) 血管若返りコース※ 12/6. 13. 20. 27 (全火曜) 転倒しない体づくり※ 3/2. 3/9. 16. 23 (全木曜)</p>	<p>2階多目的室ひまわり 2階多目的室ひまわり 1階ロビー 2階多目的室ひまわり 1階ロビー</p>	○			
随時開催	<p>あひるの会ライブ <中止> 稲ふれあい歌おう会<中止> ヴァイオリンコンサート 「ウクライナに平和を」 コンサート開催4月 笑いヨガ <中止> カラオケ大会 <中止> その他音楽イベント<中止> など</p>	1階ロビー				
その他行事	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者協議会代表者会議：毎月第4火曜日 ふれあいホール ・健康や老後の不安などに関する市民セミナー等開催(7月・11月頃予定) <中止> ・防災訓練：1月17日(月) 					

令和4年度(2022年度)多世代交流センター総括

箕面市立多世代交流センターは、①箕面市在住の満60歳以上の方を対象にスポーツや文化的な趣味の教室開催やサークル活動の支援を行う松寿荘事業、②主に0～3歳の就園前のお子様と保護者が、出会い・交流できる場としてのおひさま事業、③一般の方にも、さまざまな集会等でご利用いただける貸館事業を3本の柱として、運営している。

平成25年(2013年)4月の開館から10年が経過した。この間ご利用者は着実に増加してきたが、この3年間はコロナ禍にあって増加の伸びは小さくなっている。日々、ご利用者からのご意見・ご要望をいただきながら、市のご指導のもと、円満な対応を心がけてきた。ご利用者の感謝の声に励まされスタッフ一丸となってセンターの円滑な運営に努めている。

・この3年間、センターもコロナ禍の影響を強く受け、皆さんが楽しみにされている毎年恒例の「ふれあいセンターまつり」や「盆踊り」をはじめ、多くのイベント行事が中止を余儀なくされてしまい、また同好会活動も制約を受け休止せざるを得ない日々もあった。その結果、来館者が減少した分、貸館や駐車場利用、食堂営業などに影響を及ぼした。

・平成27年(2015年)4月から、入館システムを変更し、磁気カードの利用を始めて丸8年が経過し、かつての事務的作業の繁雑さは解消でき、より正確なご利用者の実態把握をはじめ、各種データの蓄積、活用等にも役立っている。いち早くデジタル化の導入を決断した大きな成果であった。他方、個人情報扱いには万全の注意を払っている。

・定期的な利用者登録の再確認を行う必要があり、利用者協議会等の協力を得て、平成30年(2018年)4月、3年ぶりに磁気カードの更新登録を進め、これによって、さらに正確な登録者数や利用目的の掌握ができ、緊急時等の連絡にも大変役立ったが、すでに前回のカード更新から3年が経ち、再度、ご利用者の氏名や居住地の確認をする必要があるため、令和3年(2021年)度からカードの更新をすすめている。

・駐車場の満車状態の改善と長時間駐車解消と短時間駐車のご利用者へ便宜を図るため、平成27年(2015年)4月に駐車料金の改定を実施し、その効果により、満車状態は一部改善されている。とくにこの3年間はコロナ禍で、来館者の減少があったため、満車状態の発生は少なかった。しかしコロナ収束後は、来館者の増加が予測されるため、今後もご利用者に対しては、センターに来館する際、オレンジゆずるバスを利用するなど、公共交通機関の利用を勧めたい。

・市との連携により、2階ロビーは、普段ご利用者のくつろぎの場として利用されるとともに、市の脳トレーニングプリント設置場所としても活用されるようになっているが、いっそうの賑わいが見られるように、今後も工夫をする必要がある。また1階の健康増進室にパワープレートが2台設置され、丸6年が経過し、大きな事故はなく、継続的に利用されている方も多く、その運用については、市とも十分に相談しながら取り組んでいる。なお、令和元年度(2019年度)から始まった毎週水曜日に市から派遣されるトレーナーによる運動指導は利用者に人気が高く定着してきたところである。

・開館以来、毎朝行ってきたラジオ体操は、カードにスタンプ押印し、缶バッジを集めるという箕

面市の企画とタイアップして6年が経ち、すっかり朝の風景として定着している。

・館内への不審者の侵入防止や駐車場周辺の安心・安全のための防犯カメラを2台設置しているが、利用者間の小競り合いなどに対しても、状況によっては警察へ通報するなど適切な対応に努める。また今後も個人情報保護の観点からも十分に慎重な取り扱いに努める。

・今後も必要に応じて、センターと市、そして利用者協議会の三者で連携を取りながら、問題解決にあたっていきたい。

・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う、国や府の方針、箕面市の指示により当センターの活動も多くの制約を受けてきたが、利用者の安全と安心を第一に考え、利用者協議会とも連携しながらコロナ対応をすすめてきた。

<コロナに関連する最近の主な経過は次の通り>

2022年(令和4年)

オミクロン株流行

1/25 火 全同好会活動 1/31 月～当面 (目安 2/20 日頃) 休止を発表

大阪モデル 赤色信号(医療提供体制ひっ迫度合い) 点灯

1/26 水 大阪府 1/27 木～2/20 日大阪府まん延防止等重点措置 延長あり 3/22 解除

1/31 月 同好会活動休止

3/22 火 同好会活動再開 一部制限継続

4/5 火 利用者協議会開催 コロナ禍と年間行事等 今後の方針確認

4/11 月 卓球同好会 条件付きでダブルス再開

7/11 月 大阪府モデル黄色信号点灯

7/27 火 大阪府モデル赤色点灯・遺留非常事態宣言発令

8/1 月～8/27 土 同好会活動休止 8/10 水～8/18 木喫茶食堂もみじ休業

12/26 月 大阪府モデル赤色点灯 同好会年内は活動継続

2023年(令和5年)

1/4 水～1/14 土 同好会活動休止

1/16 月 同好会活動再開

3/13 月 マスク着用は本人判断に

2022年度 おひさまルームひじり（子育て支援センター）運営事業総括

《目 的》

就学前児童とその保護者を対象に、子どもの人権尊重を基本に捉え、人と人とのつながりを通して様々なニーズに合わせた子育て支援を図る

《内 容》

子育て中の在宅の親子の居場所となり、子どもにとってはあそびの経験や他の子どもたちとの交流の場、保護者にとっては育児が孤立しないよう子育てについて話す場、他の保護者との交流・つながりの場、自分に合った子育てを学び合う場となるよう子育て支援を行う

<主な事業内容>

I.乳幼児やその保護者が自由に遊べる場の提供（オープンスペース）

・オープンスペース

- ・年齢限定オープンスペース（0、1歳児）

II.乳幼児やその保護者の交流や学習の場の提供（プログラム）

- ・ベビーマッサージ（月1回）
- ・親子ふれあい遊び（年3回×2グループ）
- ・歯科衛生士のお話（年3回）
- ・1歳児集まれ（年3回）
- ・幼稚園てどんなところ（年1回）
- ・栄養士のお話（年2回）

III.子育てサークル活動の支援

IV.子育てに関する相談

V.他機関との連携

VI.子育てに関する情報の収集および提供

VII.多世代交流イベントについて

多世代交流センターとのイベント

- ・七夕飾り
- ・ひな飾り
- ・ふれあいフリーマーケット
- ・クリスマスウィーク

※多世代交流センターのイベント「稲ふれあいセンター祭り」「盆踊り」、隣接する養護老人ホームゆずの郷とのイベントやセンターご利用者によるボランティア活動の「絵本の読み聞かせ」や「からふるコンサート」は中止

《その他》 ブログ

箕面市立多世代交流センター

令和4年度決算書

多世代交流センター拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収入支	市受託事業収入	44,400,000	44,282,547	117,453
	市受託事業収入	35,700,000	35,619,047	80,953
	その他の収入	8,700,000	8,663,500	36,500
	受取利息配当金収入	10,000	14	9,986
	受取利息配当金収入	10,000	14	9,986
	その他の収入	50,000	36,000	14,000
	受入研修費収入	50,000	36,000	14,000
	事業活動収入計(1)	44,460,000	44,318,561	141,439
	人件費支出	25,300,000	25,055,373	244,627
	職員給料支出	9,100,000	9,006,546	93,454
	職員賞与支出	1,300,000	1,250,000	50,000
	非常勤職員給与支出	13,500,000	13,469,268	30,732
	法定福利費支出	1,400,000	1,329,559	70,441
	事業費支出	8,050,000	7,790,294	259,706
	保健衛生費支出	150,000	109,867	40,133
	教養娯楽費支出	700,000	640,904	59,096
	水道光熱費支出	6,500,000	6,496,223	3,777
	消耗器具備品費支出	300,000	234,728	65,272
	保険料支出	100,000	74,050	25,950
	賃借料支出	300,000	234,522	65,478
事務費支出	9,350,000	8,924,868	425,132	
福利厚生費支出	50,000	37,920	12,080	
旅費交通費支出	50,000	20,000	30,000	
研修研究費支出	50,000	17,000	33,000	
事務消耗品費支出	200,000	178,664	21,336	
印刷製本費支出	100,000	59,597	40,403	
修繕費支出	100,000	54,005	45,995	
通信運搬費支出	300,000	275,832	24,168	
業務委託費支出	7,000,000	6,997,760	2,240	
手数料支出	50,000	40,920	9,080	
賃借料支出	500,000	419,820	80,180	
租税公課支出	600,000	549,400	50,600	
保守料支出	300,000	268,950	31,050	
渉外費支出	50,000	5,000	45,000	
事業活動支出計(2)	42,700,000	41,770,535	929,465	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,760,000	2,548,026	-788,026	
施設整備等による収入支	収入			
	施設整備等収入計(4)			
	支出			
施設整備等支出計(5)				
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
その他の活動に	収入			
	その他の活動収入計(7)			
	支			
事業区分間繰入金支出	2,200,000	2,200,000		
事業区分間繰入金支出	2,200,000	2,200,000		

多世代交流センター拠点区分資金収支計算書

---(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
よる 収 支	出			
	その他の活動支出計(8)	2,200,000	2,200,000	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,200,000	-2,200,000	
	予備費支出(10)		—	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-440,000	348,026	-788,026
	前期末支払資金残高(12)	4,148,783	4,148,783	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	4,588,783	3,800,757	-788,026

多世代交流センター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収	市受託事業収益	44,282,547	43,188,732	1,093,815
	市受託事業収益	35,619,047	36,327,501	-708,454
益	その他の収益	8,663,500	6,861,231	1,802,269
	サービス活動収益計(1)	44,282,547	43,188,732	1,093,815
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	人件費	25,088,706	23,348,606	1,740,100
	職員給料	9,006,546	9,209,693	-203,147
	職員賞与	1,183,333	1,233,333	-50,000
	賞与引当金繰入	100,000	66,667	33,333
	非常勤職員給与	13,469,268	10,760,078	2,709,190
	退職給付費用		500,000	-500,000
	法定福利費	1,329,559	1,578,835	-249,276
	事業費	7,790,294	5,671,060	2,119,234
	保健衛生費	109,867	46,472	63,395
	教養娯楽費	640,904	320,013	320,891
	水道光熱費	6,496,223	4,889,183	1,607,040
	消耗器具備品費	234,728	217,922	16,806
	保険料	74,050	74,050	
	賃借料	234,522	123,420	111,102
	事務費	8,924,868	9,198,279	-273,411
	福利厚生費	37,920	74,900	-36,980
	職員被服費		12,400	-12,400
	旅費交通費	20,000		20,000
	研修研究費	17,000	18,820	-1,820
	事務消耗品費	178,684	183,236	-4,572
	印刷製本費	59,597	55,854	3,743
	修繕費	54,005	121,107	-67,102
	通信運搬費	275,832	283,087	-7,255
	会議費		1,355	-1,355
	業務委託費	6,997,760	7,148,760	-151,000
	手数料	40,920	42,460	-1,540
	賃借料	419,820	427,320	-7,500
	租税公課	549,400	569,600	-20,200
	保守料	268,950	257,400	11,550
	渉外費	5,000	1,980	3,020
	減価償却費	304,102	428,539	-124,437
	減価償却費	304,102	428,539	-124,437
	サービス活動費用計(2)	42,107,970	38,646,484	3,461,486
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,174,577	4,542,248	-2,367,671
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	受取利息配当金収益	14	15	-1
	受取利息配当金収益	14	15	-1
	その他のサービス活動外収益	72,000		72,000
	受入研修費収益	36,000		36,000
	利用者等外給食収益	36,000		36,000
	サービス活動外収益計(4)	72,014	15	71,999
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	その他のサービス活動外費用	36,000		36,000
	利用者等外給食費	36,000		36,000
	サービス活動外費用計(5)	36,000		36,000
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	36,014	15	35,999
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,210,591	4,542,263	-2,331,672
特 別 増	特別収益計(8)			
	事業区分間繰入金費用	2,200,000	2,000,000	200,000

多世代交流センター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減 の 部	事業区分間繰入金費用	2,200,000	2,000,000	200,000
	特別費用計(9)	2,200,000	2,000,000	200,000
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-2,200,000	-2,000,000	-200,000
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		10,591	2,542,263	-2,531,672
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	-3,895,146	-6,437,409	2,542,263
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-3,884,555	-3,895,146	10,591
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		-3,884,555	-3,895,146	10,591

多世代交流センター拠点区分貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	2,040,373	1,179,920	860,453	流動負債	5,941,130	5,395,370	545,760
現金預金	1,543,573	519,966	1,023,607	事業未払金	1,065,275	1,068,747	-3,472
預金	1,543,573	519,966	1,023,607	未払費用	4,372,444	3,859,956	512,488
事業未収金	496,800	659,954	-163,154	預り金	3,411		3,411
固定資産	16,202	320,304	-304,102	事業区分間借入金	400,000	400,000	
その他の固定資産	16,202	320,304	-304,102	賞与引当金	100,000	66,667	33,333
器具及び備品	16,202	320,304	-304,102	負債の部合計	5,941,130	5,395,370	545,760
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	-3,884,555	-3,895,146	10,591
				次期繰越活動増減差額	-3,884,555	-3,895,146	10,591
				(うち当期活動増減差額)	10,591	2,542,263	-2,531,672
				純資産の部合計	-3,884,555	-3,895,146	10,591
資産の部合計	2,056,575	1,500,224	556,351	負債及び純資産の部合計	2,056,575	1,500,224	556,351